

## 平成30年度 授業シラバスの詳細内容

科目名(英)	インターンシップA (Internship A)		授業コード	M006501
担当教員名	廣田 篤彦		科目ナンバリングコード	R20301
配当学年	1	開講期	前期	
必修・選択区分	選択	単位数	2	
履修上の注意または履修条件	建築士試験の、大学院における実務経験認定に係るインターンシップ科目です。 建築学科を卒業した者のみを対象とします。 実習開始後に履修を中止することはできません。			
受講心得	規定時間の実務及びレポートの作成を必須とします。 実習先の指示に従うこと。 無断で遅刻欠席をしないこと。 身だしなみや言葉遣いに留意すること。			
教科書	なし			
参考文献及び指定図書	なし			
関連科目	インターンシップB, C, D			

授業の目的	建築家・建築技術者として建築設計を行うにあたって、建築物の設計又は工事監理に係わる実践的な能力を培う。
授業の概要	設計・工事監理に係わる概要把握を主たる課題とする。 指導は現場で実務に携わる建築士が行う。  I 建築設計事務所の業務概要の学習 II 基本計画の学習 III 基本設計・実施設計の学習 IV 現場監理業務の学習

○授業計画	
学修内容	学修課題(予習・復習)
第1週：建築設計事務所の業務概要の学習 (第1日目～第5日目 :8時間/日) 設計・工事監理業務全般の概要を把握するため、基本計画から完成までの設計・工事監理のプロセスを実践的に学習する。	
第2週：建築設計事務所の業務概要の学習 (第1日目～第5日目 :8時間/日) 設計・工事監理業務全般の概要を把握するため、基本計画から完成までの設計・工事監理のプロセスを実践的に学習する。	
第3週：建築設計事務所の業務概要の学習 (第1日目～第5日目 :8時間/日) 設計・工事監理業務全般の概要を把握するため、基本計画から完成までの設計・工事監理のプロセスを実践的に学習する。	

<p>第4週：建築設計事務所の業務概要の学習  (第1日目～第5日目 :8時間/日)  設計・工事監理業務全般の概要を把握するため、基本計画から完成までの設計・工事監理のプロセスを実践的に学習する。</p>	
<p>第5週：基本計画の学習  (第6日目～第10日目 :8時間/日)  建築主との打合せに参加し、与条件の把握と企画・基本計画の立て方など基本計画業務について学習する。法的事前調査を介し、与条件を分析整理して構築する基本計画のあり方を学ぶ。</p>	
<p>第6週：基本計画の学習  (第6日目～第10日目 :8時間/日)  建築主との打合せに参加し、与条件の把握と企画・基本計画の立て方など基本計画業務について学習する。法的事前調査を介し、与条件を分析整理して構築する基本計画のあり方を学ぶ。</p>	
<p>第7週：基本計画の学習  (第6日目～第10日目 :8時間/日)  建築主との打合せに参加し、与条件の把握と企画・基本計画の立て方など基本計画業務について学習する。法的事前調査を介し、与条件を分析整理して構築する基本計画のあり方を学ぶ。</p>	
<p>第8週：基本計画の学習  (第6日目～第10日目 :8時間/日)  建築主との打合せに参加し、与条件の把握と企画・基本計画の立て方など基本計画業務について学習する。法的事前調査を介し、与条件を分析整理して構築する基本計画のあり方を学ぶ。</p>	
<p>第9週：基本設計・実施設計の学習  (第11日目～第15日目 :8時間/日)  企画に関する協議に参加し、模型や基本設計図を作成するなど、基本設計のあり方を学習する。建築一般設計図、工事予算書の作成、確認申請業務など、実施設計のあり方を学習する。</p>	
<p>第10週：基本設計・実施設計の学習  (第11日目～第15日目 :8時間/日)  企画に関する協議に参加し、模型や基本設計図を作成するなど、基本設計のあり方を学習する。建築一般設計図、工事予算書の作成、確認申請業務など、実施設計のあり方を学習する。</p>	
<p>第11週：基本設計・実施設計の学習  (第11日目～第15日目 :8時間/日)  企画に関する協議に参加し、模型や基本設計図を作成するなど、基本設計のあり方を学習する。建築一般設計図、工事予算書の作成、確認申請業務など、実施設計のあり方を学習する。</p>	
<p>第12週：基本設計・実施設計の学習  (第11日目～第15日目 :8時間/日)  企画に関する協議に参加し、模型や基本設計図を作成するなど、基本設計のあり方を学習する。建築一般設計図、工事予算書の作成、確認申請業務など、実施設計のあり方を学習する。</p>	

第13週：現場監理業務の学習 (第16日目～第20日目 :8時間/日) 工事現場の工程会議に参加し、施工者との打合せ、現場検査等の中で、工事の実態と設計・工事監理業務について学習する。		
第14週：現場監理業務の学習 (第16日目～第20日目 :8時間/日) 工事現場の工程会議に参加し、施工者との打合せ、現場検査等の中で、工事の実態と設計・工事監理業務について学習する。		
第15週：現場監理業務の学習 (第16日目～第20日目 :8時間/日) 工事現場の工程会議に参加し、施工者との打合せ、現場検査等の中で、工事の実態と設計・工事監理業務について学習する。		
第16週：現場監理業務の学習 (第16日目～第20日目 :8時間/日) 工事現場の工程会議に参加し、施工者との打合せ、現場検査等の中で、工事の実態と設計・工事監理業務について学習する。		
授業の運営方法	(1)授業の形式	「演習等形式」
	(2)複数担当の場合の方式	
	(3)アクティブ・ラーニング	「アクティブ・ラーニング科目」
地域志向科目		
備考		

○単位を修得するために達成すべき到達目標	
【関心・意欲・態度】	①社会で働くことの意味を理解し当事者意識をもつことができるようになる。 ②自分の目指す業界や職種を肌で感じてモチベーションを高める。
【知識・理解】	日々の活動を所定の日誌に記録し、企業等担当者のコメントをいただくことにより、社会で働くために必要となる能力や知識、技術などを確認する。
【技能・表現・コミュニケーション】	
【思考・判断・創造】	インターンシップを通して感じたこと、経験したことを踏まえ、自分が将来どうあるべきか、そのためにはどうするべきかを考える。

○成績評価基準(合計100点)			合計欄	100点
到達目標の各観点と成績評価方法の関係および配点	期末試験・中間確認等 (テスト)	レポート・作品等 (提出物)	発表・その他 (無形成果)	
【関心・意欲・態度】 ※「学修に取り組む姿勢・意欲」を含む。		25点		
【知識・理解】 ※「専門能力(知識の獲得)」を含む。		25点		
【技能・表現・コミュニケーション】 ※「専門能力(知識の活用)」「チームで働く力」「前に踏み出す力」を含む。		25点		

<b>【思考・判断・創造】</b> ※「考え抜く力」を含む。		<b>25点</b>	

○配点の明確でない成績評価方法における評価の実施方法と達成水準の目安	
成績評価方法	評価の実施方法と達成水準の目安
レポート・作品等 (提出物)	
発表・その他 (無形成果)	